

実践例から学ぶ

介護施設における多職種での看取り

高齢化の進展や多死社会の到来等により、どこを“終の棲家”にするのか、誰が看取るのかは、今後の大きな課題の一つでもあります。近年、増えつつある介護施設での多職種による看取りについて、実践例を通じて一緒に学びませんか。

日時 令和5年2月13日(月) 19:00~20:30
(受付開始 18:30~)

開催方法
ハイブリッド形式

会場 周南市役所 1階多目的室

参加無料

WEB Zoomを使用したオンライン配信

※WEBの場合は、申込時いただいたメールアドレスに参加URL等を送付します。
視聴に必要な通信料等の費用については参加者の負担となります。

対象 市内の医療・介護・福祉関係者(会場50名、WEB100名 先着順)

内容 第2回の振り返り あ・うんネット周南在宅療養・看取りワーキンググループ

実践報告・意見交換 「(仮題)施設での看取りの取組について」

特別養護老人ホームやまなみ荘 松永 淳氏

お申込み・お問合せ

別紙「参加申込書」又は「参加申込フォーム」にて、
令和5年2月6日(月)までにお申し込みください。

※WEB参加の方には、開催3日前までに招待メールを送信します。
メールが届かない場合は、下記へご連絡ください。

参加申込フォーム

あ・うん周南

検索

<https://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/24/63239.html>

周南市地域福祉課(担当:杉田、松永)

TEL:0834-22-8462 / FAX:0834-22-8396 / Eメール:fukushi@city.shunan.lg.jp

主催:あ・うんネット周南 在宅療養・看取りワーキンググループ